＜小学校＞

4. 非行・問題行動

子どもの非行を防ぐためのポイント

子どもを非行化させないために、親自身が自分をふりかえってみましょう。

子どもはなぜ問題行動をおこすのか考えてみましょう。

～子どもが望む楽しい家庭とは～
・家族の会話が楽しい
・親が自分の話をよく聞いてくれる

家庭は安らぎの場

家庭が子どもの安らぎの場になっているか、もう一度見直すとともに、普段から親子間で不満に思っていることなど幅広く話し合うようにしましょう。じっくりと話し合うことで問題が解決するものです。

お子さんが興味をもっていることや友達関係を知っていますか？
「わが家のやくそく」考えてみませんか。

- 家族みんなで元気にあいさつをしよう。【あいさつ名人】
- 手伝いをしよう。親子でいっしょに仕事をしよう。【わが家の仕事協力隊】
- うれしいことを話し、心配なことは相談しよう。【うれしさ２倍・しんぱい半分】
- 親子で本を読もう。【家族といっしょに心に栄養】
- 言葉は正しくつかおう。【めざす！ことば美人】

子どもの危険信号を見落とさないで！

非行に走るとき子どもは信号を発しています！！

《家庭で》　次のことに気をつけましょう

○ 団らん、あたたかい家庭づくり、親子の会話ができる雰囲気づくりにつとめましょう。
○ 基本的な生活のしつけをしっかりとし、物事のルールを教えましょう。
○ 子どもにとって良い手本になれるよう、日頃から行動に気をつけましょう。
○ 子どもが、変わったものを持っていないか行動や持ち物を把握しましょう。
○ 相談を受けたら、結論を急ぐより、悩んでいる気持ちを聞きましょう。
○ ただ怒るのではなく、しっかり叱れる大人になりましょう。

子どもたちの間では、思いがけない行動や様々なトラブルが発生します。早期に発見することが重要です。子どもが社会で生きる力を身につけること、また、人の痛みがわかること、命の尊さを知り、思いやりの心を育てることが大切です。家庭でじっくりと話し合い、自他共に大切にできる子どもを育てていきましょう。